

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年 9月 1日 至 令和4年 8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 恒正会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県土岐市泉町久尻 4 4 番地の 1 1

(3) 設立認可年月日 平成 3 年 8 月 2 7 日

(4) 設立登記年月日 平成 3 年 9 月 1 7 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	久野 正博	
理 事	加藤 桂子	
同	久野 恭子	
同	福田 順子	
同	江原 裕子	
監 事	江原 廣紀	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	加藤外科皮膚科	岐阜県土岐市泉町久尻 4 4 番地の 1 1	無床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 10 月 29 日 令和 2 年度決算の決定

様式26-3

法人名 医療法人 恒正会
所在地 岐阜県土岐市泉町久尻44番地の11

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和4年 8月31日現在)

1. 資 産 額	36,705,491 円
2. 負 債 額	5,363,710 円
3. 純 資 産 額	31,341,781 円

(内 訳)	(単位：円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	29,375,392
B 固 定 資 産	7,330,099
C 資 産 合 計 (A+B)	36,705,491
D 負 債 合 計	5,363,710
E 純 資 産 (C-D)	31,341,781

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-4（旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 恒正会

所在地 岐阜県土岐市泉町久尻44番地の11

※医療法人整理番号

貸借対照表
(令和4年 8月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	29,375,392	I 流 動 負 債	1,116,757
II 固 定 資 産	7,330,099	II 固 定 負 債	4,246,953
1 有 形 固 定 資 産	6,264,217	負 債 合 計	5,363,710
2 無 形 固 定 資 産	55,882	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	1,010,000	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	20,000,000
		II 利 益 剰 余 金	11,341,781
		1 代 替 基 金	0
		2 その他利益剰余金	11,341,781
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		IV 基 金	0
		純 資 産 合 計	31,341,781
資 産 合 計	36,705,491	負債・純資産合計	36,705,491

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 恒正会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県土岐市泉町久尻44番地の11

損 益 計 算 書
(自 令和3年 9月 1日 至 令和4年 8月31日)

(単位：円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	44,224,620
2 事業費用	43,064,739
本来業務事業利益	1,159,881
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	1,159,881
II 事業外収益	509,268
III 事業外費用	0
経常利益	1,669,149
IV 特別利益	0
V 特別損失	6
税引前当期純利益	1,669,143
法人税等	185,000
当期純利益	1,484,143

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人恒正会

理事長 久野 正博 殿

私は、医療法人恒正会の令和3会計年度（令和3年 9月 1日から令和4年 8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年10月24日

医療法人恒正会

監事 江原 廣紀

